

週報

2025年1月12日 No. 2999

日本キリスト教団 六ツ川教会

牧師

桐藤 薫 (きりふじ かおる)

集会場所 横浜市南区六ツ川 2-125-13

通信先 TEL 045-713-5563

ホームページ <https://mutsukawa-church.com>



【年間主題聖句】

何事も愛をもって行いなさい。

(コリントの信徒への手紙I 16章14節)

【今週の聖句】

今は、止めないでほしい。正しいことをすべて行うのは、
我々にふさわしいことです。

(マタイによる福音書 3章15節)

降誕節第3主日礼拝

2025年1月12日(日) 午前10時半より

礼拝の進行中、起立や着席がありますが、それが困難な方はどうぞ着席のまま礼拝にご参加ください。

司式・説教 桐藤 薫 牧師

奏 楽 小林 君代 聖書朗読 桐藤 飛鳥 師

【神の招き】

前 奏

招 詞

賛 美 「世にあるかぎりの」 (4) 1・2・3・6節

回心の祈り 「キリエ・エレイソン」 (31)



赦しの宣言

頌 栄 「み栄えあれや」 (28)

GLORIA PATRI
曲 : Charles Meinecke, 1782-1850



みさかえあれや、ちちと子とせいれいに、は

じめもいまもとわにかかわらず、みかみにアーメン、アーメン。

(♩=54)

【神の言葉】

祈 り

聖 書 朗 読

【新約聖書】 マタイによる福音書 3章 13-17節

¹³ そのとき、イエスが、ガリラヤからヨルダン川のヨハネのところへ来られた。彼から洗礼を受けるためである。¹⁴ ところが、ヨハネは、それを思いとどまらせようとして言った。「わたしこそ、あなたから洗礼を受けるべきなのに、あなたが、わたしのところへ来られたのですか。」¹⁵ しかし、イエスはお答えになった。「今は、止めないでほしい。正しいことをすべて行うのは、我々にふさわしいことです。」そこで、ヨハネはイエスの言われるとおりにした。¹⁶ イエスは洗礼を受けると、すぐ水の中から上がられた。そのとき、天がイエスに向かって開いた。イエスは、神の霊が鳩のように御自分の上に降って来るのを御覧になった。¹⁷ そのとき、「これはわたしの愛する子、わたしの心に適う者」と言う声が、天から聞こえた。

応 答 唱 「すべての人よ」 (46) 《着席のまま2回歌う》

す べ て の ひ と よ、 主 を た た え よ。 す
べ て の ひ と よ、 主 を た た え よ。 す

説 教 「正しいこと」

賛 美 「馬槽のなかに」 (280)

【感謝の応答】

信 仰 告 白 (使徒信条)

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はそのひとり子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、処女マリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死ねる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、身体によみがえり、永遠の生命を信ず。アーメン。

とりなしの祈り

Gos - po - di po - mi - - - lui.
あ - わ れ み た ま え 主 よ

奉 献
主 の 祈 り

天にまします我らの父よ、ねがわくはみ名をあげさせたまえ。み国を来らせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救い出したまえ。国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり。アーメン。

【派 遣】

報 告
賛 美
祝 福
後 奏

「心に愛を」 (88)